



参政党は業界団体、特定企業、宗教からの後援なし、正真正銘、一切のしがらみ無しで真に日本のため、日本国民のためになる事をタブーを恐れず伝えていく唯一の政党、目先の利益誘導もしない、どこにも付度しないまったく新しい政党です。だから、世論を大切にされた政策を実現することができます。

### 1 エネルギー政策の抜本的見直し

道民は日本一高い電気代を支払っています。再生可能エネルギーの促進は電気代をさらに高騰させます。このままでは北海道経済は疲弊します。対策として泊原発の再稼働を実現しつつ、自然に優しい新技術による発電へのシフトを提案します。

### 2 外資による安全保障を脅かす土地買収の抑制

北海道はすでに静岡県に匹敵する以上の土地が外資に買収されているといわれています。なかには、安全保障を脅かす土地買収があります。審査制度や調査の導入・強化、自治体による土地の買い上げなど、北海道独自の抑制策を実現します。

### 3 食の安全保障対策と安心・安全な食料生産の促進

日本の食料自給率は約38%です。先進国の中では極端に低いレベルです。これでは有事の際、貿易が止まり、飢餓が生じることが懸念されます。安全保障上重要な農業等を先進国並みに推進・保護します。国民を守るために北海道が貢献すべきだと考えます。

### 4 少子化・過疎化対策と真の共生社会の実現

作業療法士としての経験を活かし、若者が安定した職に就くことができ、定住・移住したくなる子育てに優しい街・地域づくりを促進します。また、障がい者や生きづらさを感じている人々に対して合理的配慮の観点から真の共生社会の実現を目指します。

北海道における早急に解決しなければならない問題



私は科学者です  
真実を科学的に究明し行動します。

### さかいしんやの思い

最近、政府がおかしな政策を強引に推し進めていることに気づかれています方も少なくないと思います。まるで、国民を犠牲にして、外国に配慮しているように見えます。北海道にもこのような問題が生じていて、放置すれば子ども達・孫の世代には、取り返しがつかない大問題になってしまう可能性を危惧しています。問題がまだ小さいうちに食い止めておく必要性を感じ、政治家を志しました。道民の皆様のご協力が必要です。我々の大切な子ども達と北海道を守るために。

元・北海道大学・教授。五十六歳。札幌市北区在住  
作業療法士・東北大学大学院医学系研究科修了(博士)



参政党公認  
さかいしんや